

# がん対策の推進に関する意見

がん患者団体支援機構  
(2006年12月13日)

# 1、がんの予防について

◆一般へ『がん予防の知識』を普及する  
方法の工夫



## 2、がんの早期発見について

◆がん検診のあり方の見直し

リスク別検診内容の検討

◆自治体間格差

国としての基準は

◆がん検診の重要性をさらに啓発

必要な人に情報が届くような工夫

# 3、がんに関する専門的医療 従事者の育成

- ◆がんセンターにおける腫瘍内科医、腫瘍専門医の育成
- ◆腫瘍専門医の各自治体間での連携

# 4、がん医療に関わる医療機関について

## ◆国立がんセンターの今後について

独立行政法人化と、国としての医療充実のための研究予算削減への懸念

## ◆都道府県がん診療連携拠点病院、がん診療連携拠点病院の徹底周知

## ◆患者による病院評価制度

# 5、がんに関する情報提供

## ◆ インターネット以外の方法

各拠点病院の相談窓口との連携など

## ◆ 各連携拠点病院のHP上での公開内容の充実

専門医の有無、治療成績など

## ◆ 開業医への情報提供のあり方

## ◆ 既存のがん対策情報センターでの内容検討にモニター制度を

# 6、がんに関する相談、支援

## ◆電話の利用

間と民との連携システムの提案

## ◆各がん診療連携拠点病院での相談窓口の充実

相談・支援の専門科の育成

## ◆メンタルケアの充実

## ◆各がん診療連携拠点病院と地元患者会との連携支援

# 7、手術療法

## ◆各施設での年間手術件数の公開



# 8、抗がん剤治療

## ◆ 治験に関する情報提供の均てん化



# 11、その他がんの治療法について

## ◆多施設協同研究支援機能

治験、未承認薬に関する各自治体自治体ごとの相談窓口

# 12、がん登録について

◆がん登録の早期法制化、早期実施

正確な情報としてのデータベース化

◆がん登録士の育成

ドクターの負担軽減と記載情報充実のため

◆がん登録内容の充実

カルテ記入事項以外の背景

# 13、がんに関する研究について

## ◆代替医療について

正確な情報提供のため



# 14、その他

## ◆未就業の女性医師登用

再雇用のための再教育システム

## ◆終末医療としての在宅

在宅医療の充実・・・社会環境との関連

## ◆がんを隠さなくてもいい社会の実現

がん関連イベントなどの利用

# 意見を聞いてくれてありがとう！

